

外付けハードディスクケースへの HDDの取付け手順

MAL-1735B/S
(SATA3.5インチハードディスク用外付けケース)

【はじめにお読みください】

【安全上の注意を必ず守ってください。お読みください。】
お手持ちの他人への危害や財産への被害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願いいたします。

▲ 警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが提示している警告、注意表示を遵守してください。
- ◆無線の分解、改良はしないでください。火災や雷害の原因になります。
- ◆電圧が正しい製品や電源のみならず、すべてにパソコンが対応していません。また、その他製品の両立があたりまえのご使用を求め、互換性に弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆本体を濡したり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆無理にHDDを引っこ抜いたり、ネジを取ったりしますと、おケガをされる場合がございますので、十分ご注意ください。

▲ 注意

- ◆本製品を修理器具などの鋭きもの器具の刃先に当てないでください。故障による火災・故障の原因になります。
- ◆製品の上に重いものや液体が垂れ、また、直射日光の当たるような場所に設置しないでください。
- ◆パワーアコースティックが点滅している際は、電源スイッチをOFFにして、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- ◆本製品は静電気に敏感な製品ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を帯びると誤動作や故障の原因となります。

【注意事項】

- これらの製品には、ハードディスクは含まれておりません。
- おパッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- お名前及び製品名はお客様の個人情報の取り扱いに注意する必要があります。
- 本製品に保存したデータがハードウェアの故障、誤操作その他の理由によって破壊された場合でも、弊社で一切の保証はいたしません。万が一に備えて重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- 付属のサポートの受付は平日のみとなります。

新しいHDDのフォーマット方法

- WindowsXP(VISTA)の「スタート」メニューから「マイコンピュータ」(VISTAは「コンピュータ」)をクリックして、「管理」をクリックして下さい。
- 「記憶域」の下の「ディスクの管理」をクリックすると、各種のドライブが表示されます。(下図参照)
未フォーマットのハードディスクが接続されると「不明」と表示されます。(下図の①)
「不明」と書かれた部分を右クリックして(下図の①)、表示されるメニューから「ディスクの初期化」を選択し「OK」ボタンをクリックします。
この作業でハードディスクが初期化され、パーティションの設定やフォーマットができるようになります。
- 次にパーティションの設定とフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティションの作成とフォーマット」を行います。(下図の②)
フォーマットの作業が完了すると、マイコンピュータでもハードディスクが認識され表示されます。



①右クリックし「ディスクの初期化」を行う。 ②右クリックし「パーティションの設定」「フォーマット」を行う。

3

4

■ Windows XP

未割り当ての領域にパーティションを設定しフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティション」を選択して下さい。
「新しいパーティションウィザード」が起動しますので、「次へ」をクリックして下さい。
作成するパーティションの種類は、「拡張パーティション」を選択して次に進みハードディスクを複数のドライブとして使うときは「パーティションのサイズ(巻数)」を変更して次に進みフォーマットのメニューが表示されたら内容を確認してフォーマットを行って下さい。
※残りの「未割り当て」部分は上記と同様の手順でパーティションの設定とフォーマットを行って下さい。

■ Windows VISTA

未割り当ての領域にパーティションを設定しフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいシンプルボリューム」をクリックすると「新しいシンプルボリュームウィザード」が起動しますのでパーティションの設定とフォーマットを行って下さい。
※ハードディスクを複数のドライブとして使うときは「シンプルボリュームサイズ」の数値を変更してパーティションの設定とフォーマットを行って下さい。

接続確認

スタートマイコンピュータでドライブ表示が追加されたか確認してください。

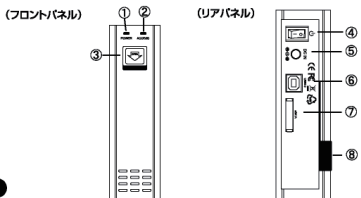
●新しいハードディスクを搭載し、ハードディスクの認証/初期化を行っていない場合には、アイコンは表示されません。
Windows 2000/XP/Vista をお使いの場合はディスク管理により、ドライブの認証を行ない、初期化を行ってください。

パッケージ内容の確認

- | | | |
|--------------|-----------|------------|
| 1. 本体(ケース) | 4. ACアダプタ | 1個 |
| 2. eSATAケーブル | 1本 | 5. 簡易マニュアル |
| 3. USBケーブル | 1本 | |

本体各部の名称とはたらき

- | | |
|--------------|-------------|
| (フロントパネル) | (リアパネル) |
| ① パワーランプ | ④ 電源スイッチ |
| ② HDDアクセスランプ | ⑤ 電源コネクタ |
| ③ オープンスイッチ | ⑥ USBポート |
| | ⑦ eSATAポート |
| | ⑧ イジェクションバー |



1

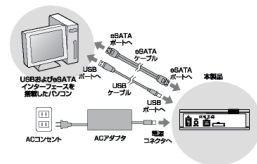
HDDの挿入方法



1. フロントのオープンスイッチを下に押すことで、フロントパネルが開きます。
2. HDDをゆっくり挿入します。
3. フロントパネルを閉じます。

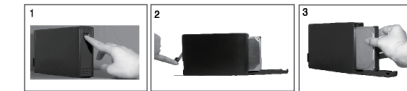
パソコンと接続

ハードディスクを実装した本製品をパソコンに接続します。
① 付属のACアダプタを接続します。
② 付属のUSBケーブルまたは、eSATAケーブルを使ってパソコンと接続します。両方向同時には使用できません。いずれかのケーブルでパソコンと接続してください。
③ パソコンを起動してから本製品の電源スイッチを入れてください。
※ 新しいハードディスクを接続した場合は、ドライブのフォーマットが必要です。フォーマット方法をご覧ください。
※ eSATAケーブルで接続する場合は、パソコン側にeSATA端子が必要です。
※ eSATAケーブルの抜き差しは、ご利用のパソコンあるいはインタフェースカードの説明書を参照ください。



2

HDDの取出し方法



1. フロントのオープンスイッチを下に押すことで、フロントパネルが開きます。
2. リアパネルのイジェクションバーを上げるとHDDが出てきます。
3. HDDをゆっくり取出してください。

【HDD取出しの注意】

必ずフロントパネルを開いてから、イジェクションバーを上げてください。
HDDの取付け・取外しは、本製品の電源を切って、PCとのインタフェースケーブルを外した状態で行ってください。

5

どこよりも安い!! ハードディスクを格安で買うなら!

HDD専門店 ハードディスク激安市場

その他PCパーツも多数品揃え!
もちろんMARSHAL製品も取扱あります!

ハードディスク激安市場
<http://shop.marshall-no1.jp/>

データリカバリーサービス

データリカバリーサービスとは、何らかの障害により破壊された、コンピュータ及び様々な電子機器使用されている記憶装置や媒体に保存されているお客様の大切なデータを迅速に救出し、回収、復旧、修復するサービスです。
弊社では、CBL Japan と業務提携を結び、より高い確率でデータの回収に成功しております。

特徴

- 初期診断無料
- 成功報酬型の復旧サービス(ノーデータ・ノーチャージ)
- 個人のお客様に「HDD復旧料金特別割引」のサービスを実施。
- あらゆるOSに対応、あらゆる記憶メディアからのデータ復旧

詳しくは
<http://www.marshall-no1.jp/service/index.html>